

【東京 2020 みんなのスポーツフェスティバル 募集概要 2019 年度秋】

■実施体制

主催： 東京 2020 組織委員会 / 東京 2020 アスリート委員会

後援： スポーツ庁、(公財)日本オリンピック委員会、(公財)日本スポーツ協会、
(公財)日本障がい者スポーツ協会日本パラリンピック委員会

■対象となる学校

幼稚園、幼保連携型認定こども園、小学校、中学校、義務教育学校、中等教育学校、高等学校、特別支援学校、専修学校高等課程（高等専修学校）、各種学校として認可を受けた外国人学校、日本国外に所在する日本人学校（私立在外教育施設を含む）

※「ようい、ドン！スクール」の詳細や申請方法は下記 URL からご確認ください。
<https://education.tokyo2020.org/jp/teachers/authorization/>

■応募期間

2019 年 9 月 2 日（月）～2019 年 12 月 20 日（金）

■応募方法、その他

応募方法やその他詳細等、添付「東京 2020 みんなのスポーツフェスティバル 募集要項」をご確認ください。

■皆様へのメッセージ

本プロジェクトの実施にあたり、東京 2020 アスリート委員会の高橋 尚子委員長および河合 純一副委員長より、次のコメントが寄せられています。

●高橋 尚子 委員長 コメント

この度、組織委員会では、運動会等でのオリンピック・パラリンピックに関連した取組を公募する「東京 2020 みんなのスポーツフェスティバル」を実施することになりました。

このプロジェクトは、私が委員長を努めさせていただいている「東京 2020 アスリート委員会」も、一緒になって検討を行い、たくさんのアイデアを出させていただきました。

みなさんの学校で先生と子供たちが一緒に取組を考えていただくことで、子供たちがオリンピック・パラリンピックの価値・意義を学ぶきっかけになると思いますが、その取組は、2020 年以降も学校で引き継がれる素晴らしいレガシーになると思っています。

私たちアスリート委員会は、審査に加わらせていただきます。

私たちが思いもつかない、素晴らしい運動会プログラムを今から楽しみにしています。

日本全国からのたくさんのご応募をお待ちしております。

●河合 純一 副委員長 コメント

「東京 2020 みんなのスポーツフェスティバル」は、日本全国の学校を対象としています。小学校・中学校だけでなく、幼稚園や高校、そして、特別支援学校も対象となります。

皆さんの学校にも、きっと、地域の特色を活かしたオリジナリティ溢れる運動会プログラム、先生と生徒が一緒になって考えた素晴らしいプログラム、障がいのある子どもと一緒にできるプログラムといった、学校自慢のプログラムがあると思います。

以前、私が勤務していた浜松市立舞阪中学校の運動会では大縄跳びや応援合戦、畳に仲間を載せて運ぶリレーなど、全員が力を合わせて競技しました。東京 2020 大会のコンセプト「全員が自己ベスト」「多様性と調和」を発揮する場になっていました。このみんなのスポーツフェスティバルに参加することは「未来への継承」を体現することになると思います。

是非、皆さんの学校の素晴らしい取組をお寄せ下さい。私たちアスリート委員会は、その素晴らしい取組を全国に発信するお手伝いをしていきたいと思っています。

このプロジェクトへの参加は、2020 年東京オリンピック・パラリンピックに参加することと同じことだと思います。このプロジェクトを通じて、全国の皆さんがスポーツの持つ力、オリンピック・パラリンピックの価値を学んで欲しいと思います。たくさんの素晴らしい取組を楽しみにしています。